

ちょうほうじむこう  
**一般府道 長法寺向日線 交通安全対策**  
いまさと  
**(長岡京市今里)**

一般府道長法寺向日線は、乙訓地域の市街地を東西に横断し、周辺住民の生活を支える道路として重要な役割を担っています。また、紅葉の時期には全国から多くの観光客が訪れる粟生の光明寺への観光道路にもなっており、多くの利用客が通行します。

しかしながら、本事業箇所は車道が狭い上、歩道もないことから、本事業により歩道を整備するとともに車道の拡幅を行い、歩行者の安全な通行や車両の円滑な通行を確保するものです。

**平成28年度は、埋蔵文化財調査及び道路築造工事を実施し、事業促進を図ります。**

◎事業概要

| 全体計画  | H27までの実績                                | H28計画                                   |
|---|---|---|
| 事業期間：H26～H28<br>事業延長：約150m<br>幅員：6.0(16.0)m<br>2車線 両側歩道<br>事業費：約1.3億円 | 事業概要：測量、設計<br>物件調査<br>用地補償<br>事業費：0.6億円 | 事業概要：<br>埋蔵文化財調査<br>道路築造工事<br>事業費：0.3億円 |

◎事業効果

- 車道を拡幅することにより、車両の円滑な通行を確保します。
- 歩道を設置することにより、歩行者の安全性を高めます。

